

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（8月定例会）
開催日時	令和7年8月22日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	田無第二庁舎3階会議室
出席者	委員：伊尻委員、岩穴口委員、大久保委員、大宮委員、河野委員、斎藤委員、高橋委員、田口委員、堀田委員 事務局：大内地域学習推進課長、鬼頭地域学習推進係長、野田主事、石島主事
議題	(1) 第4ブロック研修のテーマについて (2) その他
配付資料	資料1 令和7年度東京都市町村社会教育連絡協議会ブロック研修会について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

議題（1） 第4ブロック研修のテーマについて

●事務局より、資料1「令和7年度東京都市町村社会教育連絡協議会ブロック研修会について」に沿って説明。

●事務局：事務局提案の研修テーマや下野谷遺跡における取組について、委員各位から意見はあるか。

○委員：ここ数十年、人間関係が希薄になっていると感じる。遺跡を通した取組をきっかけに地域の皆さんとどのように関わっていくことができるか、を提案していくと良いと考える。

○委員：郷土資料館を訪ねたとき、ムラびとの方に説明をしていただいた。本人も楽しんでこの活動を続けていると仰っていて、それがこの取組の良い点だと思う。イベントのネーミングも面白い。

○委員：濃淡があるつながりを上手く構築できていると思うし、クラウドファンディングにより自分事として取り組むことができる。事務局案は題材として適していると思う。

○委員：下野谷遺跡では、他市の有志も集まって調査をしたことがある。他市にも文化遺産を調べてもらうことで、他市の取組からも得られる事があるかと思う。

○委員：第4ブロック市の各市は人口流動が激しく、外から来た方、とくに子どもの興味関心をいかに引き出すかが課題だと思う。他のブロック市も同じ問題を抱えていると思うので、横のつながりを広げていくディスカッションができると良い。

○委員：遺跡をきっかけにどの様にして人々がつながっていくのか、というテーマはブロック研修のテーマとして相応しいと思う。
また、社会教育委員改選の時期と重なったので仕方ないが、事務局からだけではなく、社会教育委員からもブロック研修会のテーマ案を出すことができていればよかったです。

○委員：事務局案では、遺跡見学が夕方5時からなので、外は真っ暗になっていると思うが、火を焚いて夜の景色を楽しむのも良いと思う。

○委 員：他市にも文化財はあるため、どの地区に対しても汎用性があるテーマだと思う。

○委 員：遺跡を切り口として、地域の人々のつながりを広げていく取組をテーマとしてとりあげることは、前回の提言にもある「広報、情報発信が大事である」ということにも合致していると思う。
他市ではどのように周知をしているのかを議論することができれば、有意義な研修になると考える。

○委 員：私の子供たちも西東京市が好きで、西東京市で暮らしたいと言っている。遺跡を通した取組が市を好きになるきっかけになっていると思う。

●事務局：事務局提案のテーマについて、ブロック研修のテーマとして承認いただけるか。

一同異議なし

事務局から議長、副議長に確認し、承認を得た後で最終決定とする。

●事務局：研修テーマ名について、委員各位には9月10日（水）までに研修テーマ名を事務局あてにメールで提出いただき、次回9月19日（金）の会議の中でテーマを確定させることとしたいが承諾いただけるか。

一同異議なし

●事務局より、第4ブロック研修の当日の進め方について、現段階の事務局案を説明。

●事務局：研修当日の進め方について、何か意見はあるか。

○委 員：ブロック研修の第1部の基調講演はどれくらいの時間を想定しているか。

●事務局：研修全体で2時間程度であり、第2部のグループディスカッションの時間を多くとりたいため、第1部は30分から40分程度を考えている。

議題（2） その他

●事務局より、以下の通り今後の会議の予定について説明。

9月19日の会議：研修テーマ名の確定、および研修当日の進め方について調整。

10月24日の会議：東伏見市民集会所に集合し、当課学芸員から下野谷遺跡の概要について説明、および下野谷遺跡見学を実施。

次回会議

日時 令和7年9月19日（金）午後2時

場所 田無第二庁舎 5階会議室